



ひまわり

発行日 令和7年7月1日

発行所 富士宮地区保護司会
富士宮市弓沢町150 TEL.0544-22-1457

vol.45



目次

会長の言葉	富士宮地区保護司会 会長 小池 隆通	1
富士宮市長の言葉	須藤 秀忠	2
静岡保護観察所長の言葉	宇井総一郎	3
富士宮警察署長の言葉	岡田 幸司	4
第74回“社会を明るくする運動”作文コンテスト 児童生徒の作品 入賞者作品一覧表		5
富士宮地区優秀作品		
「ゆきこさんのトイレトペーパー」		7
「地域と関わることの大切さ」		8
社会を明るくする運動 富士宮市民大会		9
「5年ぶりの宿泊研修旅行」	西支部 保護司 福田昌之	10
令和6年度富士宮地区更生保護協会会員名簿		11
令和6年度 保護司・関係団体の受賞		15
退任保護司・新任保護司		15
富士宮地区保護司会役員名簿		15
富士宮地区保護司氏名		15
編集後記		15



過ちを繰り返さないように

富士宮地区保護司会 会長

小池 隆 通



この度、本年の保護司会総会にて会長という大役をお引き受けすることになりました小池隆通と申します。保護司の皆様をはじめ、行政・関係団体・地域の皆様のご支援とご協力を賜り、会の運営を進めてまいりたいと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

過ちをしない人はおりません。私たちは、神様や仏様ではないので完全無欠な存在ではあり得ません。

しかしたとえ失敗をしてしまっても、それを反省し、繰り返さないようにすることはできると信じます。

私たち保護司は、犯罪という過ちを犯してしまった人たちの更生に少しでもお役に立てればと、対象者と向き合い日々の暮らしのことなどのお話を聴くボランティアです。また、そもそも犯罪がない世の中になるよう“社会を明るくする運動”（社明運動）を通じて、多くの方々のご理解、ご協力をいただくよう、次の「保護司信条」の心を大切に活動しています。

「私たち保護司は、社会奉仕の精神をもって、一、公平と誠実を旨とし、過ちに陥った人たちの更生に尽くします。一、明るい社会を築くため、すべての人々と手を携え、犯罪や非行の予防に努めます。一、常に研鑽に励み、人格識見の向上に努めます。」

富士宮地区保護司会は59名の定数で、令和7年7月1日現在57名（男性45名、女性12

名）の保護司が法務大臣に委嘱されており、自営業の方、市役所や警察官、学校の教員、会社員、主婦、僧侶など、いろいろな経歴の方がおられます。

そして、4部のいずれかに所属し活動しています。それは、①総会や新年互礼会などを担当し、諸団体との調整等を担う総務部、②年3回の定例研修や富士市と開催している合同研修会、更には刑務所・少年院等の視察研修などを担当する研修部、③社明運動の計画や実施、地域・学校連携のため市内13中学校の校区長で組織する社明部、④広報誌『ひまわり』の編集発行を中心に活動している広報部の4専門部です。

幸いなことに、平成14年をピークに刑法犯認知件数は減少しておりますが、一方犯罪を繰り返してしまう再犯者の減少はそれほどないので、再犯者率は増加しているという状況です。そこで今、再犯防止推進計画を全国的に策定するよう進められており、富士宮市でもその取り組み中です。もともと富士宮市は、行政がとても積極的に更生保護に取り組んでいる市で、常々ありがたく感じている次第です。

これからも更生保護女性会、BBS会、協力雇用主会の関係団体と手を携え、過ちを繰り返す人が少なくなるように活動してまいりたいと存じますので、何卒よろしくお願いいたします。



市長の言葉

富士宮市長
須藤 秀 忠



富士宮地区保護司会の皆様方におかれましては、日頃から献身的な更生保護活動により、犯罪のない明るい社会づくりの推進に多大なるご尽力を賜り、心から敬意を表しますとともに、厚く御礼申し上げます。

さて、刑法犯検挙人員に占める再犯者の比率である「再犯者率」が約5割という高水準で推移しており、再犯防止への取り組みが大きな課題になっております。

このような中、再犯・再非行を防止し社会復帰を支えていく更生保護に期待される社会的役割はますます大きくなっており、今、地域でこのような役割を担っていただいております保護司の皆様は、地域社会の安全・安心のために欠かすことのできない極めて重要な取り組みであります。

更生保護において、最終的に求められるのは、地域社会の温かな理解であり、適切な「居場所」と「仕事」が確保されることによって円滑な社会復帰につながり、それが再犯防止につながります。これは、まさに“社会を明るくする運動”が目指すところであります。

今年で75回目を迎えます本運動は、保護司の皆様方が中心となってご活動いただいております、昨年は、本市で初めてとなる「社会を明るくする運動富士宮市民大会」の開催や、

本運動のシンボルカラーである黄色で庁舎をライトアップするなど、一つ一つの取り組みにより、本運動が着実に市民の皆様にも周知されていくことと期待するところです。

富士宮市といたしましても、学校や家庭、地域をはじめ関係機関・団体との連携を強化し、明るい社会の実現に向けて効果的な再犯防止対策を一層進めてまいりますので、保護司の皆様には、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、富士宮地区保護司会様のますますのご発展と、保護司の皆様のご活躍、ご健勝を心からお祈り申し上げまして、挨拶といたします。





ごあいさつ

静岡保護観察所長

宇井 総一郎

富士宮地区保護司会の皆様には、犯罪・非行をした人の立ち直りの支援と各種の地域活動に多大なご尽力をいただいていることに厚くお礼を申し上げます。また、“社会を明るくする運動”など、更生保護の活動に対し、平素から一方ならぬご支援をいただいている関係機関・団体の方々にも、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

私は、今春、中部地方更生保護委員会から、約20年ぶりに静岡保護観察所に転任してまいりました。前回勤務時に会議で富士宮市に伺ったことを懐かしく思い出します。余談になりますが、私が3月まで勤務していた名古屋には複数の浅間神社があり、役所の近くの名古屋城の西には「浅間」という地名があります。また、東京の私の実家や自宅の近くの神社の境内には、富士山を模した富士塚が築かれています。保護観察所の待合室や電車の窓から富士山の偉容を仰ぎ見るたび、古来、この霊山が日本人の心の拠り所として、幅広く篤い信仰を集めてきたことを改めて実感します。

長らく続いたコロナ禍により、人と人とのつながりが薄れ、「孤独・孤立」、「生きづらさ」といった問題を抱えた人々の存在がクローズアップされるようになりました。私たちが日々接する対象者の中にも、こうした問題を抱えた人は数多くいます。彼らが広く社

会につながるができるよう支援することは、改善更生に向けた有効な手立てとなります。一昨年末の改正更生保護法の施行により、刑の執行終了者等に対する援助や更生保護に関する地域援助が保護観察所の業務として新たに位置付けられましたが、こうした幅広く「息の長い」支援を行うことは、これから一層重要になると考えています。

当庁においては、上記の支援の推進とともに、それに必要なネットワークの構築に向け、地方公共団体との連携を強化することを本年度の業務重点事項の第一に掲げています。再犯防止推進計画未策定の市町に対し、早期に計画を策定していただくよう働きかけるとともに、静岡県の地域再犯防止推進事業が効果的に実施されるよう必要な協力をを行います。

また、昨年大津市で保護司の方が亡くなられた痛ましい事件を踏まえ、皆様のご意向を伺いながら、担当保護司の複数指名や自宅に代わる面接場所の確保など、保護司の皆様の負担の軽減に取り組むとともに、保護司適任者の確保に努めます。

職員一丸となってこれらの課題に取り組んでまいりますので、何分のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

結びに、皆様のますますのご健勝、ご活躍をお祈り申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。



ごあいさつ

富士宮警察署長
岡田 幸司



富士宮地区保護司会の皆様には、平素から、警察業務の各般にわたり、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、立ち直り支援活動、再犯防止活動、更には少年非行防止、健全育成など、犯罪のない明るい街づくりの実現に向けた様々な活動を推進されておりますことに、心より敬意を表します。

この度、令和7年3月28日付けで富士宮警察署長として着任いたしました岡田幸司と申します。前任者同様よろしくお願いいたします。

さて、御承知のとおり、県内では警察が対処すべき治安課題が日々発生しております。

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺をはじめ、強盗、侵入盗、組織的な万引き、自動車盗などの刑法犯や悪質リフォームなどの生活経済事犯、それら犯罪への匿名・流動型犯罪グループの関与、更にサイバー空間にお

ける脅威、交通事故等、枚挙に暇がありません。

富士宮警察署管内におきましても、特殊詐欺の被害件数、被害額は既に昨年を上回り、令和4年まで減少傾向にあった刑法犯の認知件数につきましても、以降、増加に転じ、憂慮すべき現状となっております。

この厳しい情勢の下、治安維持の根幹となる犯罪抑止活動を推進する上で、再犯防止対策は必要不可欠なものであり、罪を犯した者の社会復帰には、1人1人の性格や環境に沿ったきめ細かな対応が求められます。

それら担う皆様方の活動は極めて重要なものであり、警察といたしましても、犯罪の検挙のみならず、その更生と再犯防止に資する取り組みに力を入れていく所存でございますので、引き続き、皆様方との連携・御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

結びに、富士宮地区保護司会のますますの御発展と皆様の御健勝・御活躍を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。





第74回 (令和6年度)
“社会を明るくする運動” 作文コンテスト



入賞者一覧

優秀作品

◆ 小学生の部

一年	まほうのことば	大富士小	堀口 陽太
二年	ふわふわ言ばの大せつさ	貴船小	玉那覇結香
三年	きょう力するっていいな	富士根北小	細野 紅葉
四年	ゆきこさんのトイレットペーパー	上井出小	深谷 馨音
五年	ぼくにできる親切	山宮小	赤池蒼一郎
六年	雨の日の遠回り	柚野小	勝又 有莉

◆ 中学生の部

一年	小さなことから取り組む社会	一 中	土井日向花
二年	地域と関わることの大切さ	上野中	竹川 愛乃
三年	言葉の暴力	四 中	山田 有紗

佳 作

◆ 小学生の部 (八十七作品)

おたすけまん	東 小 一年	望月 季	ぼかぼか言葉を広げよう	大宮小 三年	栗原 一凜
すこしの時間でも	東 小 二年	望月 花恵	富士登山から学んだこと	大宮小 四年	藤田 司
社会を明るくするためには	東 小 三年	外間 琉心	ぼくの勇気	大宮小 五年	木谷 南翔
ぼくの日課	東 小 四年	糸井 大輝	自分もうれしくなる人助け	大宮小 六年	渡邊歩乃果
みんなが笑顔になるには	東 小 五年	佐野 朝柊	わたしのてづくりぼうさいグッズ	貴船小 一年	井上 真菜
認知症講習会に参加して	東 小 六年	岡本 悠斗	言葉の力	貴船小 三年	萩原 蒼士
思いやる心が命を守るんだ	黒田小 四年	佐野 奏太	ぼくが今できること	貴船小 四年	望月琥重朗
周りの人を笑顔にしたい	黒田小 五年	加納 光	何気ないその言葉が	貴船小 五年	野村 悠悟
刑務所の折り紙をもらって	黒田小 六年	遠藤 結輝	農業の後継者問題について	貴船小 六年	望月 結護
みんなであいさつ	大宮小 一年	石切山 藍	あいさつで心を通わそう	富丘小 二年	若林 歩睦
おつかいに行ってよかった	大宮小 二年	木村 未愛	すてきな地いきのつながり	富丘小 三年	高柳 敬太

非行をやめて、社会を明るく	富丘小	四年	江村 柚南	我まん	上井出小	六年	渡邊 陽斗
あいさつで明るい社会作りを	富丘小	五年	加藤 夏穂	未来のために	井之頭小	六年	平崎 凜
今と未来の社会を明るくするために	富丘小	六年	栗田 結花	ふわふわことばでうれしいじかん	白糸小	一年	田村 真奈
ともだちがいてくれてよかったな	西 小	一年	河野芳乃果	わいわいかぞく	白糸小	二年	渡邊 幹太
あいさつの意味	西 小	三年	梅原 伊世	ぼくが今できること	白糸小	三年	渡邊 陽日
すこしやすい社会にするために	西 小	四年	後藤 駿佑	社会を明るくするために	白糸小	四年	土橋想一郎
人にやさしく、助けあう社会	西 小	五年	黒崎 倅生	見えないだれかと	白糸小	五年	赤池 里梨
明るくするための運動	西 小	六年	塩川 未玲	いじめのこわさ	白糸小	六年	成瀬 礼都
できることからはじめよう	大富士小	二年	加々美彩央	登校の時のあいさつ	上野小	三年	鎌田 絃世
わたしの町	大富士小	三年	赤池 璃胡	大きなあいさつ	上野小	四年	小平 彩希
生まれた国がちがっても	大富士小	四年	渡邊 結里	してはいけないこと	上野小	五年	奥脇 寧音
会えると明るくなれる心	大富士小	五年	高野すみれ	今の政治と制度	上野小	六年	野村 希美
言葉のバトンをつないで	大富士小	六年	春山 輝宝	すてきなあいさつ	富士見小	一年	佐野 陽葵
人にやさしく	富士根南小	三年	渡邊 彩菜	あいさつで明るいしゃ会に	富士見小	二年	伊藤 燦
せんそうてんに行っ	富士根南小	四年	渡邊 宗汰	みんながなかよくなるために…	富士見小	四年	深澤 なな
社会を明るくするために	富士根南小	五年	葉多しづく	命の大切さ	富士見小	五年	鈴木 優雅
好きなことを通して輪を広げよう	富士根南小	六年	岩渕 詞音	みんなで仲良く	富士見小	六年	永縄 美結
広がれ、SDGsの取り組み	富士根北小	四年	金森 結愛	小さな親切から生まれる明るい社会	芝富小	四年	勝又直大翔
人とのつながりを大切に	富士根北小	五年	中野陽花莉	みんなのより合い処	芝富小	五年	和泉 湊世
はんざいからみをまもるために	北山小	二年	木村 心愛	気持ちの良いあいさつの力	芝富小	六年	山本 明佳
万引きやポイすてをなくすために	北山小	三年	長澤 桜紀	あいさつをがんばっているよ	内房小	一年	望月 愛汰
地いきのごみ拾い	北山小	四年	大石 紋加	あいさつってたいせつだな	内房小	二年	渡邊 翔琉
平和	北山小	五年	渡邊 陽向	社会を明るくするために	内房小	四年	鈴木孝太郎
地域について自分にできること	北山小	六年	森山 太尊	罪を犯さないために	内房小	六年	館林 愛莉
あいさつ	山宮小	一年	池田 直玄	いじわるはだめだよ	柚野小	一年	鈴木 千陽
大すきな学校にするために	山宮小	二年	赤池 夏葉	まほうの言ば	柚野小	二年	諏訪みちる
あいさつのパワー	山宮小	三年	山田 真鈴	ちいきがよくなるあいさつ	柚野小	三年	小笠原心莉
どうしたらいいんだろう	山宮小	四年	岩見 唯	社会をよくするための私の行動	柚野小	四年	渡邊 日葵
あいさつでえがおをふやす	山宮小	六年	近藤 咲花	人の意見とやさしさ	柚野小	五年	坂尻 渚
じぶんのすきをたいせつにする	上井出小	一年	渡邊 要	地しんさいがいにそなえて	稲子小	三年	穴戸 陽月
どうしてなみだが出るのだろう	上井出小	二年	深谷 真采	平和のために	稲子小	四年	太田 稜大
近所といっしょ	上井出小	三年	水野 里虹	どのように迷惑をかけないか	稲子小	六年	望月 心遥
人を受け入れるということ	上井出小	五年	望月 優作				

◆中学生の部（三十二作品）

挨拶から始まる日本の未来	一 中	二年	大野 莉麻	あいさつの大切さ	北山中	二年	芹澤 歩武
目には見えない障害とはなにか	一 中	三年	齋藤 絆	今よりもっと良い社会を目指して	北山中	三年	後藤 佑真
犯罪者の罪と罰	二 中	一年	古屋希桜空	平和と笑顔	西富士中	一年	村松 皇司
とある出来事と犯罪者の感情	二 中	二年	鈴木 葉太	あいさつの大切さ	西富士中	二年	渡邊 稜己
社会問題の解決に向けて	二 中	三年	今井 風雅	明るい社会	西富士中	三年	佐野らなは
悪さの限度	三 中	一年	岡田 莉実	犯罪の見方	井之頭中	一年	城田 栞那
新しい社会への一步	三 中	二年	小林 琴羽	道	井之頭中	二年	植松 美音
先入観	三 中	三年	西 桃花	怖い動物	井之頭中	三年	伊藤 夢乃
ありがとう	四 中	一年	石持 実桜	社会を明るくするために	上野中	一年	木村 梁真
自分にできることを	四 中	二年	渡邊まどか	人との関わり	上野中	三年	藁科 そら
犯罪	富士根南中	一年	福井 蓮乃	明るい世の中を目指して	大富士中	一年	田巻 亜夢
犯罪を予防するためには	富士根南中	二年	佐野 成海	社会を明るくするためにできること	大富士中	二年	伊藤 咲良
明るい社会に向けて	富士根南中	三年	望月 姫衣	「ありがとう」の溢れる社会	大富士中	三年	佐野 颯祐
社会のために	富士根北中	一年	渡井りあん	「思いやり」を大切に	柚野中	一年	望月 雄貴
犯罪を減らしていく社会に	富士根北中	二年	四條 愛佳	なぜ人は人を殺すのか	柚野中	二年	深澤虎太郎
ネットワーク社会と向き合うために	北山中	一年	望月つばめ	思いやりの心	柚野中	三年	小野くるみ

ゆきこさんのトイレトペーパー

富士宮市立上井出小学校 四年

深谷馨音

「ああ、ここのトイレ、ペーパーがない。」

桜のお花見に家族で公園に行った時の出来事です。どの個室にもトイレトペーパーの芯だけが残っていて、中身のないポケットティッシュの袋だけが落ちていました。

「こんなにお花見客がいると、ペーパーもなくなってしまふだろうね。」

とお母さんが言い、仕方なく持っていたティッシュを使いました。(ティッシュを持っていない人は困るだろうな。私も次にトイレに行きたくなったらどうしよう。)と私は心の中で思っていました。

その後、私と妹とお母さんと公園の中を散歩している時の事です。トイレの前で桜色のトイレトペーパーをいくつか抱えている女性を見かけました。私たちは気になって戻り、トイレに寄ることにしました。すると、どの個室にも三個ずつ、ペーパーが設置されていたのです。

「あの人、管理人さんなのかな。よかった。」

と私が言うと、お母さんが

「あいさつをしに行こう。」

と言い、私たちはその女性を探しました。

「あの、失礼ですが、管理人さんですか。」

とお母さんが聞くと、その女性は

「いえいえ、桜を見に来ただけよ。」

と言ったので、私が

「でも、トイレトペーパーをたくさん置いてくださいましたよね。」

と聞くと、色々話をしてくれました。

その人の名前はゆきこさん。福島県の雪のふる地域で生まれたので、そう名付けられたそうです。地震を経験していて、防災のために日頃からトイレトペーパーやろうそくを車の中に備えていることを教えてくださいました。お花見で寄ったこの公園のトイレにペーパーがないことに気付いて、車から十個以上も持ってきて設置してくれたことを知りました。私たちは、その話を聞いて、

「ありがとうございます。」

と自然に声をそろえて言っていました。

「きっと困る人がいるだろうと思ってね。あなたたちのお役に立ててよかったわ。」

ゆきこさんは、にこにこしながらそう言い、

「でも、こうして声をかけてくれて、お礼を言っても

らえるなんて、うれしいわ。」

と言って、私と妹の名前と年を聞いてくれました。初めて会う人に名前を聞かれて、トイレトペーパーを通して知り合いになれるなんて、何だかふしぎで、うれしかったです。

このゆきこさんとの出会いで、私は二つのことを考えました。一つ目は、ゆきこさんはお礼を言ってもらいたくてやっているわけではないということです。例え誰にもほめられなくても、困っている人を助けたいという思いで行動しているのだと思います。自分がいいと思ったことをこっそりできるゆきこさん。

「困った時はお互い様だからね。」

ゆきこさんの言葉から、誰かの役に立てることをほこりに思える美しい心を教えてもらいました。二つ目は、目の前に今困っている人がいなくても、その先を考えて、自分以外の誰かのために行動できるということです。私たちは自分たちの分のティッシュは持っていたけれど、誰かのために余分に備えていることはしていませんでした。ゆきこさんは地震を経験しているからこそできたのかもしれないけれど、経験している誰もができることではないと思いました。辛い経験をしているからこそ、困っている人の気持ちが分かるのかもしれない。見えない誰かの役に立ちたいというすてきな思いを知ることができました。

私もそんなゆきこさんのような人になりたいと思いました。でも、思うだけではなく、それを行動に変えなければ、ゆきこさんのような人にはなれません。知らない誰かのために、こっそりできるいいことは何だろう。役に立てなくても、誰かが少しでもいい気持ちになれるような、小さくてもすてきなことは何だろう。そこで私が考え、いま取り組んでいることがあります。私が住んでいる地域は人口が少ないため、ふだんは限られた人としか関わることができません。前々から、(他の学校の子や、まだ話したことのない人、子どもだけではなくて大人とも、つながることができたらな。)とっていました。知らない誰かと心を通い合わせられるように私が考えた取り組みは、題して『本でつながるプロジェクト』です。地域の図書館で、本を読んで、感想を寄せ書きするかたちで心をつなげていくプロジェクトです。私は、その寄せ書きをするカード作りをすることにしました。五月から本格的に始め、少しずつ書いてくれる人が増えてきました。小さな子から大人まで、自分の思いを寄せ書きしてくれています。誰かが書いたコメントに思いを寄せたり考えたり、そんな風に、まだ知らない誰かの心を少しでも動かすことができたらと思っています。あれから何カ月かがたちましたが、今も私は続けています。ゆきこさんのように、知らない誰かのためにこっそりできるいいことを…。

地域と関わることの大切さ

富士宮市立上野中学校 二年

竹川 愛乃

皆さんは学校やコンビニなどで犯罪を防止するために貼られているポスターや標語を見たことがありますか。私の住んでいる地域ではよく貼られているのを見ます。私の住んでいる地域では犯罪が少ないと思います。このポスターが貼られているので、地域の人みんなが見て意識するので犯罪が少ない理由の一つになるとと思います。他にも犯罪が少ない理由として、地域の人との関わりがあると思います。

私たちの住んでいる地域の良いところとして、地域の人みんなと関わりがあることです。例えば、地区で行う防災訓練です。私の住んでいる地域では他の地域に比べて防災訓練が多いと思います。防災訓練では、バケツリレーや実際に消火器を使って火を消したり、地域の人と協力して炊き出し訓練を行ったりするなど様々な訓練を通して地域の人との関わりを深めたり、協力して物事を行えるようになったので、地域での関係が深まり、普通は知り合いに犯罪行為をしようと思ったりしないと思うので犯罪も減ると思います。

二つ目は、挨拶です。私の住んでいる地域の人たちは、たとえ知らない人であっても、すれちがったら必ず笑顔で挨拶をしてくれます。大人から子どもまで関係なく、どんな人にでも挨拶をし、挨拶をすることで、相手への思いやりの気持ちや感謝の気持ちを表すことができます。また、挨拶をすることで相手とのコミュニケーションのきっかけになると私は思っていて、実際に私が学校から家に帰る途中の道で近所の人に、

「こんにちは！」

となるべく大きな声で元気よく挨拶すると、近所の人

「こんにちは！」

と挨拶を当たり前のように返してくれます。また、挨拶だけでなく話しかけてくれる人もたくさんいます。私の住んでいる地域にこんなにも明るくて、いい人がたくさんいるのは、この地域全体がとてもいい地域だからだと私は思います。

七月十三日にアメリカのペンシルベニア州バトラーで、ドナルド・トランプ前大統領の銃撃事件がありました。トランプ前大統領を銃撃した犯人が住んでいた地域は挨拶がとても活発な地域だそうです。でも犯人は挨拶もしないし、されても返さないようで、地域との関わりがなく、その地域の人たちも犯人のことをあまり知らないそうです。この事件があってから私は、挨拶をすることで地域との関わりがもてること、挨拶をしないと地域との関わりがもてなくなり、困りごとを相談したり何かあったときに助け合うことができない、信頼関係を築くことができないなど、自分が挨拶を普段しないだけで自分にとって様々なデメリットを自分でつくってしまうことに気づくことができました。また、挨拶を活発にすることで、地域コミュニティが活発になり地域の活性化につながるとと思います。私の住んでいる地域は挨拶が当たり前のように普段から行われています。でも私が他の地域や県に行ったときに挨拶をしても、挨拶が返ってこなかったり、小さい声で返ってくることがほとんどで、挨拶が返ってこない、いい気持ちになることはできませんでした。挨拶をするだけで、その日一日中気分がよくなるのと思っています。挨拶を地域で活発にすることで地域との関わりができて、犯罪や非行が減ると思います。

私の住んでいる地域では、コンビニや学校で犯罪を防止するためにポスターが貼られています。そのポスターのおかげで、今回、私の住んでいる地域の犯罪を防止するためにはどうしたら良いのか改めて考えることができました。私の住んでいる地域は他の地域と比べて挨拶などで地域の人との関わりが多く、地域での絆が強いと私は思うので、この地域との関わりを大切に、私の住んでいる地域の伝統としてつなげていくことで、私の住んでいる犯罪や非行が減ると思います。

社会を明るくする運動 富士宮市民大会

“社会を明るくする運動” 富士宮市民大会

第1部 作文発表ほか

第2部 講演 **おおたわ史絵さん**
(総合内科専門医、法務省矯正局医師)

テーマ「現代人の心と体のカルテ」



おおたわ史絵さん プロフィール

筑波大学附属高等学校、東京女子医科大学卒業。内科医師の難関 総合内科専門医の資格を持ち、多くの患者の診療にあたる。近年では、少年院、刑務所受刑者たちの診療にも携わる数少ない日本のフリスドクターである。日本で初めて受刑者復帰支援教育として「笑いの健康体操」を取り入れたバイオニア。積極的に再犯防止に取り組んでいる。現代社会の流行から犯罪医学まで幅広い知識はテレビメディアでの評価が高く「信頼できる女性コメンテーター第1位」にも選ばれている。

日時 **令和6年7月31日(水)**
13時30分～
(開場12時30分)

場所 **芝川文化ホール** 長貫1270-1
(くれいどる芝楽) 65-0402



入場無料
参加申込は裏面で

共催 富士宮市社会を明るくする運動推進委員会
富士宮市
富士宮地区保護司会



法務省矯正局医師という立場からの刑務所内でのお話、笑いの大切さなど興味深い意義のある講演でした。

会の最後は、新井満作詞作曲の「ふじの山」を参加者全員で合唱しました。この歌は今から10数年前、富士宮地区更女会が少年院（駿府学園）を訪問した際、渡辺芳江先生のご指導の元、少年たちと一緒に歌った歌です。`桜の花が咲いている、からはじまり`傷つたびに泣くたびに「元気出せよ」と富士の山、のところに来ると、私たちはもちろん少年たちの目にも涙が溢れ、あまりの光景に号泣してしまったことを思い出します。

その後の礼状には「僕たちのためにこんなに涙を流してくれる人がいるなんて知らなかった。これからはしっかり更生して世の中に出たい」という言葉がつづられていました。この歌を口ずさむたび、少年たちのことを思い出します。





5年ぶりの宿泊研修旅行



西支部（四中学区）保護司 福田昌之

保護司を拝命して7年今回で7回目の宿泊研修になるはずが長いコロナ禍で5年ぶりの研修旅行。

今回は希少な日本初の知的障害、発達障害がある青少年受刑者を対象とした市原青年矯正センターを軸とし 房総半島の名所を巡る旅行、刑務所の視察は3度目になります。

幼いころからの刑務所のイメージというと、劣悪な環境に耐えて刑を全うするというイメージが強く実際20代で生まれて初めて見学したのが観光名所として知られる北海道の博物館網走監獄でした。

劣悪な環境の中で働かされ、特に冬は極寒の中、暖房もなく、寝る時は薄い毛布一枚のみという悲惨な様子が紹介されており、犯罪を犯してしまったら地獄が待っているというイメージが頭に焼きついていました。

今回は、それとは程遠いまるで学生寮の様な刑務所で、あくまで罪を償わせるというよりも今後の人生の為に更生させるという趣旨の施設でした。

それもそのはず、こちらの施設はあまり犯罪傾向の進んでいない初犯の受刑者、刑期5年以下で反社、反グレは対象外とのこと、知的障害があり判断力が甘く、やりたくないことに巻き込まれて受刑者になってしまった若者もいるらしい。知的障害者といっても重度の障害者は、そもそも罪には問われなく、ここに収容される受刑者は本人がそうだとわかっていないケースが多い様で入所前に何度かテストをして選ばれるらしい。

びっくりしたのは現在収容している約半数が特殊詐欺グループの末端「受け子・出し子」役で逮捕された受刑者だそうで、以前からかなり報道等で注意喚起しているのにもか

かわらず、高額バイトの誘惑に負けて犯罪をおかしてしまう若者が絶えないのは、なぜかと疑問に対して、先天的に障害があり判断能力が鈍い若者が多いのが原因の一つだということが分かりました。

全て個室で作業や授業以外の時は施設内を自由に歩き回れたり、毎日の起床は自身で目覚まし時計をセットする等、施設の規模は大きくはないがとにかく自由で開放的、刑務官の指導も大変手厚く、受刑者1人につき2人の個別担任、刑務官1名と教育専門官1名が面倒を見てくれて 個別に合わせたプログラムを作成して、職業訓練はもちろんパソコンやマナーの授業、クラブ活動まであり、刑期終了前に仮釈放を推進して早めに保護司との係わりをつくり、慣れさせてあげる等々本当に若者を更生させて2度目の人生のチャンスを与えてあげる素晴らしい施設でした。

多分、世界を見回してもこのような施設は日本だけだと思い改めて日本に生まれて良かったと感じました。

また20代の息子を持つ親としてはなんとなく安心しました。

研修終了後は、鴨川市に宿泊し先輩保護司と楽しい時を過ごし、翌日は館山市を観光して帰路につきました。





令和6年度 富士宮地区更生保護協会会員名簿



(敬称略・順不同)

(あいうえお順)

青木 安立寺	馬見塚 篠原 寛	大宮町 簗木ノ内履物店
// 妙善寺	// 望月英敏	// 大宮美粧院
// 富丘こども園	// 石川明彦	// 加藤米穀(株)
// 清 紀雄	// 鈴木義彦	// 簗一球堂
// 佐野好美	// (有)石川電気工業所	// (株)鍛冶熊
// 桐部 光	石川隆行	// 浅間区
// 佐野正泰	// 石川清次	// (株)枺彌
// 佐野文紀	大岩 大岩3区	上井出 (株)富士ミルク 伊藤忠永
// 惟村泰久	// 佐野紙業	// (株)遠藤自動車
阿幸地町 (株)第一	// 重林寺	// (宗) 光立寺
// 富士宮労務協会	// なかがわ眼科	// 富士ミルクランド
安居山 安居山1区	// (株)伊藤製作所	// 茂 孝志
// 安居山2区	// (株)太孝クレーン	// 簗篠原電気 篠原義大
朝日町 (株)佐野農園	// 時田千代子	// (株)アスティー 井出裕一郎
栗倉 小林導治	// 林 孝行	// 和乃泉 寺尾和勲
// 望月近美	// 渡邊博美	// 風の湯
// 舟久保区	// 土屋裕夫	上稲子 上稲子区
// 栗倉3区	// 渡井瀧男	// 佐野貴久雄
栗倉南町 栗倉南区	// 三栄電業社	// 佐野一芳
猪之頭 高野ふみ江	// 佐野 進	// 稲子簡易郵便局
// 猪之頭区区長 赤池一男	// (株)タケウチ	後藤美保子
// 猪之頭区区長	// サイクルショップ	// 平七 佐野宏美
植松政臣	カタダ	上 条 日蓮正宗総本山 大石寺
// 植松誠市	大久保 櫻田医院	// 清観光 (株)
// 佐野ますゑ	// 小泉吉巳	代表取締役 清 功
// (株)赤池商事	// 小林益夫	// 佐野藤建設(株)
代表取締役 赤池文博	// 佐野 基	代表取締役 佐野哲也
// (有)富士建材土木	// 清 春雄	// 加茂光也
代表取締役 植松秀行	// 堀水芳信	// (有)杉浦石材店
// (有)依田造園	大鹿窪 特別養護老人ホーム	// 志村正信
代表取締役 依田 強	百恵の郷	// 佐野眞幸
内 野 朝霧ハイランド	// 三澤寺 犬浦壽信	// 藁科 正
馬飼野牧場	// 山本石材店 山本浩忠	// 斎藤和文
// 志村 亮	// 大鹿窪区	// 土橋一美
// 白糸自動車整備工場	// 明光台区	// 望月 慧
土橋 大介	// 柚野上野地区寒行	// 岩切武夫
内 房 望月機工	大中里 富士フィルム(株)	// 鈴木駒三
// 芝川苑	富士宮工場	// 石川武男
// 祥禅寺	// 宗教法人 先照寺	// 伊東知一
// 丸大製材所	// 田口ぬよ子	// 鈴丸紙業(有)
// 望月哲也	// 後藤美恵子	// 佐野賢一
// 望月清美	// 稲葉人可	// 望月 勝
// 望月保子	大宮町 (株)ウイズアイ・エージェント	// 藁科秀樹
馬見塚 石川俊秋	代表取締役 早藤尚哉	// 樽沢明晴

上柚野 シャクリー工業日本(株)
 // 富士錦酒造(株)
 // 富士工業(株)芝川工場
 // 永紘商事(株)
 // 上柚野区
 狩宿 井出信子
 // 井出光彦
 神田川町 芦澤盛二
 // 神田川区
 北山 北山医院 高橋敏信
 // (株)あさぎり高原食品
 // 小野薬品工業(株)
 // フジヤマ工場
 // 富士グラウトテクノ(株)
 // 石川裕司
 // エーユー生コン(株)
 // (株)いでぼく
 // 朝日設計
 // 割田孝允
 // 朝日芳雄
 // 大一セラム(株)
 // 三浦博志
 // 前嶋妙子
 // 小松快造
 // 渡辺政明
 // 前島由比
 // (有)和光美装 杉山礼和
 // 石井俊一
 // 大村洋一
 // 前島勇吉
 // 赤池和人
 貴船町 貴船区
 黒田 加藤賢司
 // 中野恭子
 源道寺町 源道寺区
 // UTB ゴルフスタジオ
 // 代表 安尾佳太
 // 富士宮自動車学校
 小泉 (有)クロンボ看板工芸
 // 秋鹿 衛
 // 久遠寺
 // 妙円寺
 // 代立寺
 // 小泉5区
 // 佐野医院
 // 東京製紙(株)
 // 小泉1区
 // 小泉2区
 // 小泉3区

小泉 三和電気工事(株)
 // 直至院
 // (株)森下建設
 // (株)日誠電工 日原 誠
 // 上小泉区
 // 鈴木産業(株)
 // 阿南胃腸科外科
 // 小泉4区
 // (株)鈴木新聞店
 // (株)小野田総合設備
 // (株)鈴木組
 // 小泉歯科医院
 // 富士設計(株)
 // 渡井照彦
 // しみず行政書士事務所
 // 後藤芳弘
 // (株)エヌ・ケー
 // (有)富士ハンブ
 // 佐野英夫
 // 佐藤光孝
 // 神山照夫
 // 関矢幹生
 // 加藤 衛
 // やはた塾
 // 赤池和江
 // (株)富士総合設備
 // 市川すえ子
 // 芦川幹弘
 // 遠藤文子
 // 芦川容子
 佐折 休暇村 富士
 下稻子 後藤碎石販売(株)
 // 本社事務所
 // 拓進建設(株)
 // 下稻子区
 // 真光寺
 下条 (株)川俣組
 // 代表取締役 佐野 孝
 // ライズさいとう
 // 土井ファーム 土井一彦
 // スーパーぎんこう
 // 池田クリニック
 // 池田祐司
 // 富士森林組合
 // 牧野酒造(有)
 // 代表 牧野利一
 // 民宿 中京
 // (有)山下水道工務店
 // 斉藤 学

下条 吉野友勝
 // 佐野志農夫
 // 山本年乗
 // 久保田浩一
 // 佐野 満
 // 赤池公孝
 // 佐野寿夫
 // 石川 正
 // 佐野壽彦
 // 佐野 茂
 // 和出石油
 // (有)マルシュウ
 // 上野工業所
 // 佐野次郎商店
 // 西川商店
 // 稲葉獣医科医院
 // (株)西原石材工業
 // 柏木広正
 // 和光
 // 田辺 久
 下柚野 東洋カプセル(株)
 // 芝川工場
 // 下柚野区
 精進川 上野製菓(株)
 // (株)藁科組
 // 功刀養鱒場 功刀芳康
 // 佐藤宣仁
 // 中西 寛
 // 渡井浩昭
 // 諏訪部文男
 // 望月由美子
 // 渡井將文
 // 佐野庄平
 // 池田勝俊
 // 渡井幸男
 // 渡辺忠雄
 城北町 富士信用金庫
 // 富士宮支店
 // 小室忠雄
 杉田 杉田区長会
 // 櫻井紀満
 // 稲葉光泰
 // 杉浦正博
 // 丸元産業(株)
 // 渡辺 靖
 // 富士宮富士山製茶合同会社
 宝町 本光寺 斉藤尚美
 // (有)クボタ塗料
 // (株)叶屋

宝 町 宮本区	西 山 清 厚博	原 渡辺道夫
田中町 食事処 阿部	// 清 由美子	半 野 渡辺森正
// (株)オブリック	// 清 義治	// (株)渡辺商事
// 鈴木化成品(株)	// 西嶋マサコ	代表取締役 渡邊幸伸
中央町 (株)藤原	// 原田美子	// 高野 喬
// (株)増田屋本店	// 深澤 勲	// (株)上沢建設
// 常盤区	貫 戸 (有)桂井紙粘土研究所	代表取締役 上沢信廣
外 神 (有)コロンブストラベル	// 芥鈴木製茶	// (有)高野水道工務店
// 福田禮子	沼久保 沼久保区	代表取締役 高野栄治
// 松本 平	猫 沢 猫沢区	// 佐野旦年
外神東町 JAふじ伊豆	根 原 富士丘区区长 松下克己	// 白糸鉄工 佐野昇平
富士宮地区本部	// 根原区区长 吉川茂樹	// 渡辺 寛
// 外神東区	野 中 東部電工(株) 佐野富治	// 遠藤淳子
// (株)佐野金型製作所	// 岳南朝日新聞社	東 町 永松医院
鳥 並 鳥並区	// 割烹 たちばな	// 大和区
中里東町 森永乳業(株)	野中町 加藤美帆	// (株)岳南塗装デザイン
富士工場	野中東町 清水銀行野中支店	// 寝具の佐野
// 東洋カプセル(株)	羽 鮒 認定こども園	// グリーンホテル
// 清 美千代	芝川リズム	// アメリカヤ薬局
中島町 佐野八十八造園(株)	// 白井 史	// インテリアマルチョー
// 富士宮製缶(株) 稲葉洋通	// 王子エフテックス(株)	// 杉山商店
長 貫 静甲工業(株)	// (株)村野	// (株)マルタ
// (株)リサイクル芝川	// 柴田充規	// 望月給食
// (株)イトウミート	// 野村好子	// ウインディやよい
// (株)由井商会	// 小野田仁	// 常泉寺
中原町 (株)佐野電気研究所	// 野村陽子	// 望月 勝
// (株)富士山	// グッドハウスマツナガ	// 石川精肉店
// 山崎通男	松永浩実	// 大和屋酒店
// やまざき動物病院	// 吉祥寺	人 穴 (有)高恵製作所 高野秀文
錦 町 富士宮補聴器センター	// 佐藤ふじ子	// 月岡商店 月岡幸人
// 吉野貸ふとん店	// 渡辺公孝	// (元人穴区长) 村松 明
西小泉町 小泉6区	// 野村晏弘	// (有)市ノ瀬牧場 市瀬欽司
// 東静脳神経センター	// 後藤良行	ひばりが丘 富嶽温泉 花の湯
// (株)和泉屋建材店	原 (有)ひより	// (株)ハヤカワエン
西 町 神立区	代表取締役 渡辺一敏	// 岡重(株) ガス部
// 松山区	// 白糸区長会	富士見ヶ丘 旭日工業(株)
// 車検のコバック	(原区・半野区・内野	// 鈴木忠宏
(株)丸正佐野自動車商会	区・狩宿区)	舟久保町 (有)小林造園
// 松本整形外科医院	// フジヤマ病院	麓 麓区区长 竹川将樹
// 日本グラニューター(株)	// (有)渡辺建設	星 山 大悟庵
// 西ヶ丘幼稚園	代表取締役 渡辺定賢	// 深澤洋子
// (有)食堂 菊屋	// 馬飼野行雄	穂波町 石川勝三
// (有)十字屋	// 本源寺 本間光信	舞々木町 共立運輸(株)
// スミヤ(株)	// 小池 猛	万野原新田 富士宮鉄工団地
// おぎ洋品店	// 原宮農作業受委託組合	協同組合
// 錠まえ師 m&ms.	代表 植松正章	// アコレ(株)
西 山 大詮坊	// ふじ造園 遠藤孝幸	// 万野1区
// (株)関東精工	// 佐藤俊治	// 万野2区
// (株)日健メディカル	// 白糸滝養鱒場 秋山徳浩	// 万野3区

万野原新田 万野4区
 // 万野希望区
 // (株)加藤総建 加藤智久
 // 渡辺和裕
 // (株)はせがわ
 // (有)笹原
 // 赤池造園(株)
 // 五味正之
 // オートディー福原(株)
 // 望月辰夫
 // 望月 斉
 // 杉浦健一
 // 九川治喜
 三園平 (株)平井紙業
 // フジ印刷(有)
 // (株)モチエイ工業
 // (株)ヨーゼン
 // (株)日之出商会
 // 村松孝之
 // 山本幸一
 // 三園製作所
 宮 町 富士山本宮浅間大社
 // マルキーズ洋菓子店
 宮 原 富士山法華寺
 // 宮原1区
 // (株)メタルクラフト
 // マツムラ
 // (有)四條商店
 // 小林琅治
 // 天野勝三
 // (株)フジマクロ
 // 矢部哲二
 // 肉の桑原
 // 遠藤土地建築
 // 溝口義廣
 // (株)山一富士宮工場
 // 太田川一郎
 // 鈴木 博
 // 是村文男
 // 渡辺光代
 // 高橋繁元
 // 川島克己
 // 太田精一
 村 山 篠原眞一
 // 村山3区
 元城町 佐野歯科医院
 山 宮 表富士工業団地
 // 協同組合
 // (株)リフレッシュトーカー

山 宮 山宮1区
 // 山宮2区
 // (株)富士セラミックス
 // (株)中里メッキ
 山 本 代信寺
 // (株)雄陽工業
 // 代表取締役 瀬戸充洋
 // 佐やまさ園
 // 若林土木
 // 安倍雅史
 // (有)ヤマイチ
 // 三佐野製茶
 // 倉土井製茶
 // 吉野文郷
 // 吉野寿昭
 // 土井石油
 // 森井 昇
 // 石川豊久
 豊 町 城山区
 // (有)二の宮石材
 // 望月家策
 弓沢町 (株)大石組
 // マルモ食品工業
 // 望月律子
 // (株)ニッピ富士工場
 // 弁護士 加茂聡子
 // 司法書士 加茂哲三
 淀川町 牧野信治
 // (株)橘商事
 // 神賀区
 // 石川一廣

淀川町 風能印刷所
 // (株)アカツキ
 // エイコーでんき
 // 伊藤涼子
 淀 師 淀師区
 // 佐野三男
 // 平野正明
 // 輿水利男
 // (株)うるおいてい
 若の宮町 (有)マルジョー
 // モーターズ
 // 清水銀行大宮支店
 // 望月恵一
 // 富士総合開発観光(株)
 // 伊藤一芳
 // 木の花区
 富士市厚原 (株)キュー電気
 // 代表取締役 磯野 光



令和6年度
第67回静岡県更生保護大会受賞者名簿

(敬称略)

◆(令和6年春の叙勲)瑞宝双光章	佐野 道子
◆法務大臣表彰	伊藤 光嗣
◆全国保護司連盟理事長表彰	加藤 忠彦
◆全国保護司連盟理事長表彰	田口みよ子
◆関東地方更生保護委員会委員長表彰	朝日 雅明
◆関東地方更生保護委員会委員長表彰	中澤 中
◆関東地方保護司連盟会長表彰	九川 治喜
◆関東地方保護司連盟会長表彰	福田 昌之
◆静岡保護観察所長表彰	塩川 裕康
◆静岡保護観察所長表彰	竹川 篤志
◆静岡保護観察所長表彰	寺尾 是堯
◆静岡保護観察所長表彰	望月 近美
◆静岡保護観察所長表彰	渡辺 泰典
◆静岡県保護司会連合会長表彰	赤池 文博
◆静岡県保護司会連合会長表彰	遠藤 寿代
◆静岡県保護司会連合会長表彰	加藤富士絵
◆静岡県保護司会連合会長表彰	杉浦 健一
◆静岡県保護司会連合会長表彰	清 節子
◆静岡県保護司会連合会長表彰	橋本 浩
◆静岡県保護司会連合会長表彰	望月 剛



令和7年度
富士宮地区保護司会役員名簿

理事	会長	小池 隆通
理事	副会長	白井 由紀子
理事	副会長	清 正明
理事	副会長	望月 辰夫
	兼務 研修部長	
理事	庶務	渡辺 泰典
理事	会計	望月 重人
理事	総務部長	馬飼野 計子
理事	社明部長	中澤 中
	兼務 東支部長	
理事	広報部長	寺尾 是堯
理事	西支部長	輿水 和男
理事	富士根支部長	竹川 篤志
理事	北支部長	朝日 雅明
理事	芝川支部	犬浦 壽信
監事		加藤 忠彦
監事		林 敏子
顧問		佐野 三男

退任保護司 前島 勇吉 佐野 光敏
(令和7年7月1日現在) 是村 文男 石川 豊久

新任保護司 伊藤 直絵 遠藤 是文
(令和7年7月1日現在) 横山 速人 清 靖雄

富士宮地区保護司氏名 令和6年7月1日現在(57人)

東支部	遠藤 是文	西支部	福田 昌之	上野中校区	望月 剛	富士根支部	望月 近美
一中校区	鈴木久二重	二中校区	寺尾 是堯	石川 明彦	伊藤 直絵	富士根南中校区	芝川支部
加藤 忠彦	早川 信義	佐野 道子	清 節子	伊藤 直絵	西富士・	小池 隆通	芝川・袖野中校区
深澤 信隆	中澤 中	清 正明	輿水 和男	西富士・	井之頭中校区	林 敏子	佐野 恒夫
佐野 浩一	渡辺 泰典	風能 智美		井之頭中校区	馬飼野計子	渡井 照彦	本間 裕史
渡邊 和憲	大富士中校区	塩川 裕康	北支部	馬飼野計子	茂 孝志	竹川 篤志	望月 重人
鈴木 統雄	望月 辰夫	佐野 富治	北山中校区	寺尾 是堯	寺尾 是堯	芦川 幹弘	望月 重人
吉野 寿昭	望月 齐	田口みよ子	伊藤 光嗣	赤池 文博	赤池 文博	日原 誠	白井 由紀子
橋本 浩	九川 治喜	佐野 三男	朝日 雅明	志 村 一	志 村 一	横山 速人	遠藤 寿代
加藤 富士絵	杉浦 健一		植松 洋之			清 靖雄	風岡 茂信
						富士根北中校区	犬浦 壽信
						小林 導治	
						篠原のり子	

編集後記

いつの時代も社会の変化そこに暮らす人々の価値観の変容は常であります、令和の時代に入りその変化変容のスピードが速くなったように思います。今世界全体、日本社会そして身近な地域社会を俯瞰してみると、あらゆる分野で急速に新たな生活形態、価値観が生まれてきているように感じます。月並みな表現ですが私たちは新しいものに目が行きやすく、関心を向ける傾向があります。確かにそれも大切なことです。しかし、昔から受け継がれてきたものを大切にしてきたことを、後世に受け継いでいくこともまた大切なことでもあります。

人と人は認め合い、許し合い、支え合い生きていくことです。心身ともにより充実した人生が送れると思います。本誌に社明運動作文コンテストの入賞者作品のうち2作品を掲載させて頂いております。多くの小中学生の皆さんの純粋なこころ、気持ちに感じ入り次世代に大いなる希望を抱いております。

今回広報誌「ひまわり第45号」発行に際し、各方面より多くの方々のお力を賜り厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

ひまわり

第45号

発行日 令和7年7月1日
 発行者 富士宮地区保護司会
 会長 小池隆通
 編集 富士宮地区保護司会
 広報部
 富士宮市弓沢町150

表紙撮影者 山本武正氏
 撮影場所：白糸自然公園